

(宛先)岡崎市長

団体名 fun fun fun

代表者 原田 あゆみ

構成員 8人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。  
 子育て支援活動団体として、子どもたちに「身体を動かす楽しさ」や「できた!という喜び」を感じてもらい、一人ひとりを大切に肯定することで、自信につなげていくことを目的としています。  
 また、子育て中のママさん同士が「コミュニケーション」を取れる場として、赤ちゃんと一緒に参加できるつどいが実施し、つどい外のつどいやママ友つどいの場づくりとなることも目的としています。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。  
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
3/16	岡崎 中央 総合公園	参加者	100人	1部(前中)は親子で踊る運動会 2部(後中)は子どもたちのダンスのおひらき
5/17	りふら	子ども 参加者	30人	音楽に合わせて 踊る内容。 身体を動かす楽しさ、 楽しさ
9/24	よ!なん	子育て中の ママの 参加者	10人	赤ちゃんと一緒に、笑(に)いあふた(に) しほからコミュニケーション活用のつどいを 開催しつどいママ交流会をする場を つくりました。
10/25	岡崎城 能楽堂	ハロウィンフェス 来場者	200人	岡崎城 能楽堂という新空間の場所で 子どもたちのダンスお披露目し、ママの 見ていたる貴重な場をつくりました。

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

参加自由の講座を開催し、つどいで多くの方に楽しんでいただける場づくりを行ってまいりました。  
 また、ステージの機会も増え、子どもたちにとって貴重な経験となることも、大きな自信へとつなげています。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)  
 高い ← 5 (4) 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。  
 子どもたちに身体を動かす楽しさや自己肯定感を育む機会を提供し、またつどいを通じて  
 保護者同士の交流の場も生まれており、地域に対する公益性は高いと考え評価4としました。  
 今後、より多くの方に参加していただく環境づくりや活動の拡大により、さらに公益性を高めたいと考えています。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。